



教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

令和6年度 第29回入学式

校長式辞 ～目標をもって努力しよう、そして、自立した人になろう～

(前略) 入学にあたり、こんな中学生になってほしいというお話を二つします。

一つ目は目標をもって、その実現に向けて努力するという事です。目標を持っている人は目がきらきらと輝いています。自分を高めようとして、相手の話を素直に聞くことができます。そんな中学生になってほしいと思います。時には、上手いかわなくて立ち止まってしまうこともあるでしょう。失敗することもあるでしょう。しかし、立ち止まる経験、失敗する経験こそ、皆さんを成長へと導いてくれるはずです。山北中学校の教職員は伴走者となって、皆さんを精一杯支えます。決して一人ではありません。気軽に何でも相談してみてください。



二つ目は、自立した人になってほしいという事です。自立とは「自ら立つ」と書きます。人としての自立は、他人の力を借りずに自分の力でやることだと思っていました。しかし、中央教育審議会元委員の名古屋大学名誉教授、安彦忠彦先生とお会いしたときに、先生は「自立とは、自分のことを自分できちんとできることに加えて、周りに困っている人を見かけたときに助けてあげようとする気持ちや行動も含まれます」とおっしゃっていました。自分だけでできていればよいという心では自立した人とは言えません。困っている人に気が付いたら、ぜひ「どうしたの?」「大丈夫?」と声をかけることができる生徒になってください。

江戸時代の儒学者、頼山陽が子供の頃、「汝、草木と同じく朽ちんと欲するか」ということばを書いた紙を壁に貼って勉強に勤しんだと言います。ぜひ、目標をもって努力し、互いに声を掛け合い、助け合い、充実した中学校生活を築いてください。

(中略) 結びに、私たち、山北中学校教職員は、一人一人の子供の心に軸足を置き、寄り添い、導き、引き出し、子供たちの成長に結びつくよう、スクラムを組んで努めます。(以下略)



歓迎の言葉から（生徒代表 3年 齋藤 要人さん）

雪がとけ、暖かい春の日差しに包まれてきました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち在校生一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。皆さんは、思い出がたくさん詰まった小学校を巣立ち、中学生となった今、ワクワクした気持ちと同時に慣れない環境に不安な気持ちでいっぱいだと思います。でも大丈夫です。私も入学した頃は不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、今は毎日の学校生活を楽しく過ごすことができています。みなさんもきっと、色々な人や仲間とたくさんの時間を過ごしていくうちに、楽しい学校生活を過ごすことができると思います。とはいえ、これからの中学校生活についてわからないことが多いと心配だと思います。中学校での生活について簡単に紹介をします。これから始まる中学校生活と小学校生活との違いは大きく3つあります。1つ目は勉強です。内容はもちろん難しくなります。そして、教科ごとに教えてくださる先生が変わりますし、授業時間が長くなります。習ったことを覚えるために大切なことは、宿題や自主学习をしっかりとすることです。もし分からないことがあったときはどんどん質問しましょう。2つ目は部活動です。どの部活動も大会やコンクールなど、目標に向かって、日々練習に励んでいます。部活動では辛いことや苦しいことがたくさんあります。しかし、それ以上に、目標に向かって仲間と団結し、支え合う喜びや、できなかったことができるようになり、自分や仲間の成長を感じることは最高です。ぜひ、部活動に入ってください。3つ目はきまりです。服装や髪型など小学校よりもきまりが増えます。しかし、それはみなさんが気持ちよく学校生活を送るためにあるものです。決まりを守って、気持ちの良い学校生活を送りましょう。



山北中学校の伝統はあいさつと合唱です。あいさつは、生きていく中で大切なものです。恥ずかしがらず、自分から積極的にあいさつをしましょう。合唱では、歌う人みんなが一致団結し、言葉では言い表せないほどの喜びが感じられます。また、たくさんの木で作られたこの校舎は私たちの歌声を響かせてくれます。これから一緒に山北中学校の伝統を繋いでいきましょう。最後に、中学校での3年間はあっという間に過ぎていきます。3年後、悔いが残らないよう、1日1日を大切に過ごし、実りのある楽しい3年間にしてください。これから一緒に楽しい学校生活を送っていきましょう。

誓いの言葉（新入生代表 齋藤 蓮心さん）

さわやかな風とともに、春がおとずれました。私たち18名、今日、多くの皆様に祝福され、入学式を迎えることができました。とてもうれしく思います。今日から私たちは山北中学校の生徒になります。中学校の制服に袖を通し、いつもと違う道を登校すると、「いよいよ中学生だなあ」という実感がわいてきて、喜びと緊張で胸が高鳴ります。私は、中学校生活を充実したものにするために、しっかりと目標を立てて今日の日を迎えました。目標は2つあります。1つ目は勉強です。勉強の中でも特に数学を頑張りたいです。理由は小学生の時は算数が苦手だったからです。苦手を克服するために、まず問題をよく読んで理解して、計算を1つ1つ丁寧にしていきたいです。2つ目は部活です。私はバスケットボール部に入る予定です。小学生の時よりもたくさん練習して、試合に出て活躍できる選手になりたいです。チームに貢献できるように頑張っていきます。私はこの2つの目標を達成できるように努力していきます。中学校生活の中では、辛いことや中々上手くいかないことがあるかもしれません。そんな時は、先生や先輩に相談したり、友達と支え合ったりしながら強い気持ちで乗り越えていきたいです。また、周りで支えてくださる人たちにも感謝の気持ちを忘れずに、過ごしていきたいと思っています。皆様の温かい励ましや、期待に応えられるよう、山北中学校の生徒として努力し続けることをここに誓います。



令和6年度教職員の紹介

【転入・新任職員あいさつ】

校長 小田 剛志（村上市立荒川中学校より）

自然豊かで、心温かい人々が暮らす地、山北。山北中学校に勤務できることを喜びに感じています。小さくてもキラリと光る学校を目指して頑張ります。保護者の皆様、地域の皆様、本年度も当校の教育活動にご理解、ご協力くださいますよう、何卒、よろしくお願いいたします。

教諭 渡邊 尊仁（上越市立浦川原中学校より）

この度、230kmの道程を経て、山北に参りました。自然に恵まれた美しい土地で新たなスタートを迎えられて嬉しく思っています。国語科として、言葉によるコミュニケーションを特に尊重し、皆様と積極的に関わって参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

講師 村上 清人（兼務）

この度の異動で山北中学校にお世話になることになりました。生徒の皆さんと楽しい学校生活を送ることができるように、1日1日を過ごしていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

主任 大滝 裕子

育児休業から復帰いたしました。久しぶりの勤務となりますが、生徒の皆さんが充実した学校生活を送れるよう精一杯努めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

スクールサポートスタッフ 田村 由佳

今年度よりスクールサポートスタッフとして勤務することになりました。不慣れなため、皆さまにはご迷惑をおかけすることも多いかとは思っています。これから生徒や教職員の皆さまの力になれるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【着任式で転入職員の自己紹介後、代表生徒が心温まる歓迎の言葉を発表しました】



【始業式で2・3年の各代表生徒が1学期の抱負を原稿を見ずに堂々と発表しました】

[令和6年度 教職員の紹介]



校長
小田 剛志



教頭
村田 健
(保健体育)



教務主任
2学年部副任
荒木 秀治
(社会 陸上・卓球)



1学年主任
相馬 和憲
(数学 バスケット)



1学年担任
渡邊 尊仁
(国語 卓球)



1学年副任
支援B担任
田中 恵
(音楽・吹奏楽)



2学年主任
渡辺 一彦
(保健体育 野球)



2学年担任
佐藤 真士
(英語 バスケット)



3学年主任
支援A担任
川村 健一
(英語 バスケット・陸上)



3学年担任
相馬 亮
(理科 バレー)



栄養教諭
2学年副任
佐藤 美春



養護助教諭
1学年副任
東 みづほ



主任
大滝 裕子



技能員
齋藤 勉



市非常勤講師
3学年副任
齋藤千代文
(学習支援 野球)



介助員
3学年副任
富樫ますみ



スクールサポート
スタッフ
田村 由佳



ALT
ジュノ パレリオ



兼務教職員
家庭
桐生 里美
木曜日勤務



兼務教職員
美術
塚野 颯
火曜日勤務



兼務教職員
技術
村上 清人
木曜日勤務